



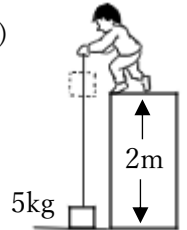
物体に力を加えて、力の向きに動かしたときの作業量。単位は ()。

仕事(J) = () × 力の向きに動かした ()

● 物体を重力に逆らって持ち上げる仕事

仕事(J) = 物体にはたらく の大きさ() × 持ち上げた ()

図では 式: 答:

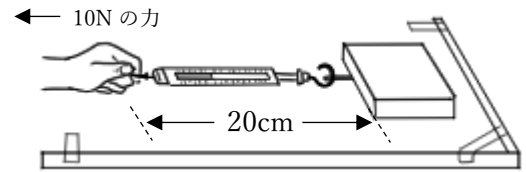


● 物体を摩擦力に逆らって床の上で動かす仕事

仕事(J) = の大きさ() × 動かした ()

図では 式: 答:

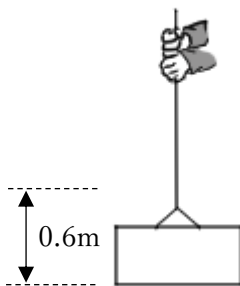
物体に力を加えても物体が動かないなら、仕事は J



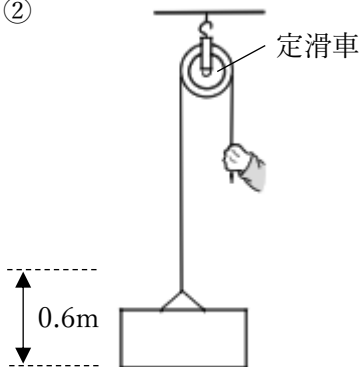
● 滑車を使った仕事

2kg の物体を 0.6m 持ち上げたときの仕事を比べる

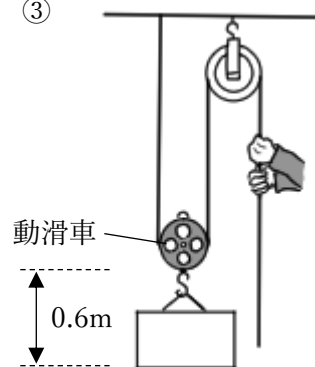
①



②



③



①の仕事:	<input type="text"/>	J	力の大きさ	<input type="text"/>	N × ひもを引いた距離	<input type="text"/>	m
②の仕事:	<input type="text"/>	J	力の大きさ	<input type="text"/>	N × ひもを引いた距離	<input type="text"/>	m
③の仕事:	<input type="text"/>	J	力の大きさ	<input type="text"/>	N × ひもを引いた距離	<input type="text"/>	m

定滑車を使うと、力の大きさは変わ 。力の向きは変わ 。

仕事の大きさは変わ 。